

## 【非接触でIoT】工場見える化を推進する『A-Eyeカメラ』

### 世界的リーディングカンパニー <sup>アイプロ</sup>i-PRO社のAIプロセッサ搭載カメラに対応

中小製造業様の生産性向上とDXを推進する株式会社テクノア（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役：山崎 耕治、以下テクノア）が提供する、工場見える化システム『A-Eyeカメラ』は、i-PRO株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：尾崎 祥平）の提供する小型AIカメラ「i-PRO mini(アイプロミニ)」に対応しました。本バージョンは2023年6月19日より発売いたします。



『A-Eyeカメラ』は、2020年3月に発売した、中小製造業様の製造現場にあるメーカーや年代の異なる機械や設備の稼働データを、一元的に収集できるIoTプラットフォームです。

今回、カメラ本体にAIを搭載した「i-PRO mini」に対応したことにより、システム構成を簡素化しました。加えて、稼働監視時の画像解析は「i-PRO mini」上で行えるため、通信するデータが数値のみとなり、さらなる安定稼働を実現。また「i-PRO mini」に搭載される高性能AIと『A-Eyeカメラ』のエンジンを組み合わせ、最短で設置当日から本稼働（稼働監視）できるようになりました。

今後もテクノアは『A-Eyeカメラ』の機能追加、製品改善を行い、中小製造業様の「見える化」「DX推進」に貢献します。

## ■i-PRO 株式会社について

<https://cwc.i-pro.com/>

パナソニックにおける 60 年以上にわたる数々のセンシング技術とイノベーションを継承し 2019 年に設立された、セキュリティ監視、パブリックセーフティ、医療用イメージングの各分野に欠かせないセンシングソリューションの世界的なリーディングカンパニーです。

## ■AI 搭載カメラ「i-PRO mini」

<https://cwc.i-pro.com/pages/i-pro-mini-lp>

業界最小クラス（※1）。名刺よりも一回り小さい（※2）。

AI プロセッサを搭載したフル HD ネットワークカメラです。

※1 2022 年 2 月、i-PRO 株式会社調べ。 ※2 一般的な名刺サイズ（90mm×55mm）との面積比。

## ■『A-Eye カメラ』について

2020 年 3 月の発売以来、300 台以上の機械や設備の稼働監視を行っている「工場の見える化」システムです。製造現場にネットワークカメラを設置して、工作機械の稼働状況や作業員の状況などの稼働実績を撮影・自動収集し、クラウドに蓄積したデータを分析することで「工場の見える化」を推進します。

2020 年 11 月に「クラウドサービス認定」（主催：一般社団法人クラウドサービス推進機構）を受け、同月、第 14 回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード 2020 にて「IoT 部門 先進技術賞」を受賞（主催：一般社団法人日本クラウド産業協会）する等、良質なクラウドサービスとして高い評価を得ています。

<https://www.techs-s.com/product/a-eye-camera>

以 上

## ■ お問い合わせ窓口

株式会社テクノア 広報室

TEL 058-273-1445 FAX 058-273-9562

会社 HP：<https://www.technoa.co.jp/>

E メール：[technoa.pr@technoa.co.jp](mailto:technoa.pr@technoa.co.jp)

## ■ 会社概要

会社名：株式会社テクノア

代表者：代表取締役 山崎 耕治

本店所在地：岐阜県岐阜市本荘中ノ町 8-8-1

設立：1985 年 10 月

資本金：7,280 万円

社員数：353 名（2023 年 4 月 1 日現在）

URL：<https://www.technoa.co.jp/>

事業内容：中小製造業様向けを中心に、医療機関様向け、カスタム EC サイト様向けなどの各種パッケージソフトウェアを提供しています。

また、業務用ソフトウェアの受託開発や、IT 経営コンサルティングサービスなども行っています。

自社で開発、販売、運用支援、サポートまで行い、お客様の DX 実現をサポートしています。